

バイザー付きマスクの正しいつけ方と外し方

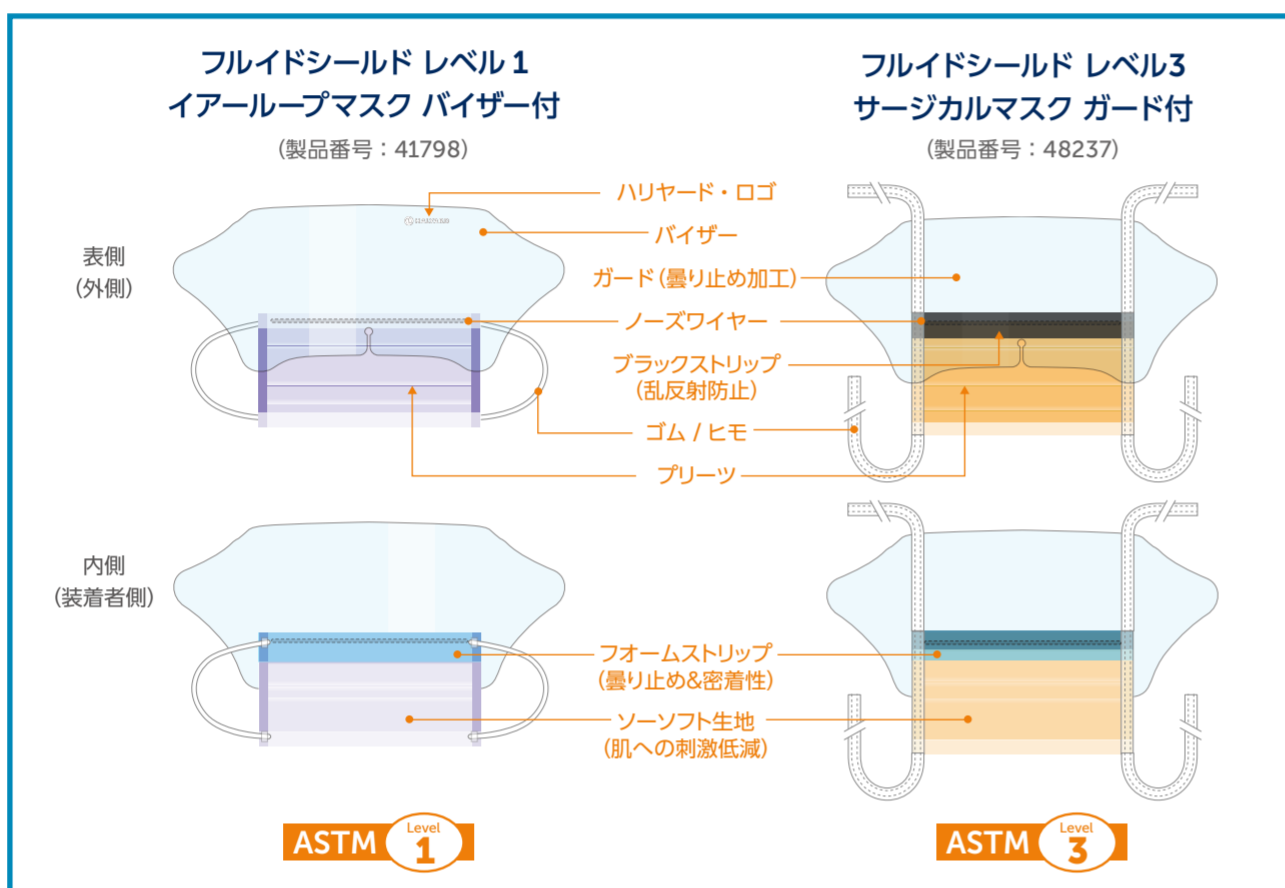
バイザー付きマスクを使用する目的と選択基準

標準予防策、飛沫感染対策

- 血液、体液や呼吸器由来の感染性分泌物との接触から医療従事者を保護する。
- 医療従事者が、口や鼻に保菌している感染性病原体から患者を保護する。

選択基準

- 顔、眼、鼻、口への曝露が予測される場合に選択する。
- 液体からの防護が必要な場合、曝露リスクに応じた防護レベルのマスクを選択する。(下記 ASTM 規格を参照)



ASTM F2100-11 医療用フェイスマスクに使われる素材性能の標準規格

特性	試験	Level 1	Level 2	Level 3
人工血液に対する耐浸透性 (最低圧に関する適合結果: mmHg)	ASTM 規格: F1862	80	120	160
圧力差 (mm H ₂ O-cm ²)	MIL 規格 (Military Standard): MIL-M-36954C	<4.0	<5.0	<5.0
細菌濾過効率: BFE (3ミクロンの黄色ブドウ球菌エアロゾル)	ASTM 規格: F2101	≥95%	≥98%	≥98%
微粒子濾過効率: PFE (0.1ミクロン)	ASTM 規格: F2299	<95%	<98%	<98%
難燃性	連邦規格: 16 CFR Part 1610	Class 1	Class 1	Class 1

参照元: F2100-11 Standard Specification for Performance of Materials Used on Medical Face Masks.

バイザー付きマスクの着脱

